

# 庁議の概要

開催日 令和4年4月1日（金）

## ◎項 目

- 1 知事訓示
- 2 新任の庁議メンバーから挨拶

## ◎内 容

### 1 知事訓示

当面、コロナの対応はまだまだ続くと思うが、ある程度の新規感染者の発生を織り込みながら、医療体制の逼迫だけは避けるという線で、社会経済活動もできるだけ回し、両立を図っていきたい。

また、ウィズコロナの時代に既に入っていると思うが、アフターコロナを展望した中で、デジタル化、グリーン化、グローバル化、こういった新しい時代の潮流を先取りする形で県の施策を進化させ、新しい時代の扉を開く節目の一年にしたい。

この場ではなじまないかもしれないが、昨日 JA の方と話した中で、「コロナの影響で農作物の価格が低迷し、原油価格などの高騰もあり、経営が大変で、県としても支援を考えてもらえないか」というお話があった。政府も新しい経済対策を練り上げようと検討しているので、農業振興部だけでなくそれぞれの部局も情報収集、国に対する提言・要望をして、必要な施策がタイムリーに打てるようにしていただきたい。県単独事業の施策は地方創生臨時交付金の追加枠がなければ、大規模な対応は難しいと思うが、必要な対応をとっていただきたい。

### 2 新任の庁議メンバーから挨拶

年度始めにあたり、新任の庁議メンバーから挨拶があった。

（産業振興推進部）

4月7日（木）に特別経済対策のPTを行う。第一回目から原油高騰対策と物価高の影響について状況調査を各部局にお願いする。把握して、どう対応していくかが重要になるので、関係部局には仕事が増えて申し訳ないが、よろしくお願ひしたい。